

## 学びのデザインシート（授業前）

### 主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【国語／現代の国語】

#### 1. 対象（実施を想定する学校・生徒の実態の概要）

全日制普通科のクラスであり、ほぼ半数が四年制大学への進学を希望している。全体的に、明るく外向的な生徒が多い。授業では、継続的にペアやグループで協働・話し合う活動を行っている。ワークシートに基づき考察や発表、表現を行う取組について次第に慣れてきており、取組状況は良好である。ただ、タブレット等のICT機器操作にはあまり習熟していない。また、総合的な探究の時間において、夏季休業中に地域の企業の経営者の方に職業インタビューをする企画を経験している。今後秋季以降に、第2クールとして、SDGs等を念頭に置いたリサーチクエスチョンを策定し、地域の探究活動を続け、インタビューを進める予定である。

#### 2. 単元名「他者と交流する（目的に沿った質問をする）」（全3時間）

#### 3. 単元で育成を目指す資質・能力

<b>知識及び技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特徴を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。(1)イ</li> <li>個別の情報と一般化された情報との関係について理解すること。(2)イ</li> </ul>
<b>思考力、判断力、表現力等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすること。(A)話すこと・聞くこと(1)エ</li> </ul>
<b>学びに向かう力、人間性等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループでの話し合いを通じ協調して取り組むとともに、伝え合う内容を検討する中で、自らの学習を調整すること。</li> </ul>

#### 4. 本時の目標

前時までに、「総合的な探究の時間」に行った職業インタビューについての振り返りを行っている。本時は、教科横断的な視点から、次のインタビューに備えた準備を行う。インタビュアーのねらいを言語化し、そのテーマに迫るためのインタビューの組み立て方と技法について、考察を深めることができるようになることをねらう。

#### 5. 授業展開【**本時**】・単元】 ※本時または単元いずれかに○を付けてください。

<b>解決したい課題や問い</b>
上手なインタビューをしよう。

考えるための材料		
<ul style="list-style-type: none"> <li>インタビュー例動画（上手ではないもの、事前作成）</li> <li>※ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>良いインタビューに必要な要素を考える資料</li> <li>※ワークシート</li> <li>※付箋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インタビューのデモンストレーションを行う（数パターン）</li> <li>※ワークシート</li> </ul>
想定される活動	想定される活動	想定される活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>感想を記述する。</li> <li>インタビューの問題点を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ</li> <li>KJ、情報の整理・抽象化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察、評価</li> <li>振り返り</li> </ul>

## 対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

本時の流れ

（前時までには、総合的な探究の時間での職業インタビューについての振り返りを行う。）

11月14日から始まる第2クール（総合的な探究の時間）にて、テーマはそれぞれになりますが、インタビューを行います。

問 **思考** インタビュー例の動画を視聴します。  
（テーマ「今どんなことに興味を持っているかを聞こう。」）  
見ながら、どこに問題があるか記述しましょう。

問 **思考** より良いインタビューにするためには、どのような点が重要だと思いますか？  
ワークシートの記述 → 付箋の準備・記述

問 **対話** （グループ）それぞれの付箋を貼り、似たものをまとめてみよう。

K J

問 **対話** （グループ）それぞれの要素について、気付いたことをまとめよう。

挙げられた点を意識して、ペアでインタビューをしよう

シミュレーション

問 **思考** ワークシートに感想と評価を記述しよう。

問 **対話** 感想を共有しよう

問 **思考** 当初の自身の考えと変わった点、変わらなかった点を比べ、気づきとこれからの学習課題を発見する。（ワークシート記入）

実際のインタビューでの質問内容の検討は、探究と表現の時間（J16～）にて行う。

次時ではシミュレーションを行う。また、単元の最後にR80を行う

## 学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

- ・良いインタビューに必要な要素は…
  - （準備）事前調査、多くの想定質問の準備、キーワードチェック …
  - （展開）5W1H、臨機応変な対応、掘り下げ、オフレコトーク、焦点化  
オープンクエスチョン/クローズドクエスチョン、フィードバック …
  - （技法）表情、視線、相づち、間の取り方、共感的姿勢、ピッチ、トーン、ジェスチャー …
  - （ほか）事前練習、場数 …
- ・事前の情報をしっかりと把握しておくことが重要だとわかった。
- ・話題を広げる話し方、時間の流れや思考の流れを整理する話し方等を身につけたい。
- ・発言中のキーワードや抽象的な語句に着目すること、掘り下げることの難しさを感じた。

授業で見たい視点 …グループ活動でまとめた内容が、ペアでのインタビュー活動で活かされているか（ビフォーアフター）特に、表情、身振り、ワーディング、展開技術